



平成24年2月8日

各 位

会社名：株式会社UKCホールディングス
(コード：3156 東証第一部)
代表者名：代表取締役社長 福寿 幸男
問合せ先：取締役 経理部門、財務部担当
総務人事部門長 田口 雅章
(TEL：03-3491-6575)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成23年5月13日）	百万円 270,000	百万円 3,600	百万円 3,300	百万円 2,000	円 銭 127.39
今回発表予想（B）	256,000	5,150	4,600	2,350	149.68
増減額（B-A）	△14,000	1,550	1,300	350	—
増減率（%）	△5.2	43.1	39.4	17.5	—
（ご参考）前年実績 （平成23年3月期）	303,585	4,431	3,861	2,314	155.20

<修正の理由>

当社の当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、サムスン半導体・電子部品の事業譲渡や震災・洪水の影響で売上は減少したものの、高付加価値の半導体・電子部品事業の商品が好調に推移したことから、期初の利益予想を大きく上回る進捗率で推移いたしました。

第4四半期以降の電子部品市場は、欧州債務問題、新興国景気減速等による景気の先行き不透明感はあるものの、タイ洪水の影響が終息に向かっていることから需要の回復が見込まれます。

当社におきましても、洪水被害の終息に伴い、デジタルスチルカメラ向けの受注が回復傾向にあることやスマートフォン向け電子部品の販売が引き続き好調に推移する見込であることを踏まえ、上記のとおり、通期連結業績予想を修正いたします。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上